



+ALC +02 (2025.11.20)

～ 地域の暮らしをミライへ地域の価値を紡ぐ～



～ RIA TALK とは～

RIAは「地域の暮らしをミライへ」を合言葉に、新たな交流やイノベーションを実現すべく、地域の規模や特性を踏まえたトータルなまちづくりを全国で幅広く展開しています。

「RIA TALK」は、「地域の暮らしをミライへ」届けるためのこれからのまちづくりのあり方について語り合い、より良い「+」が生まれるきっかけを探る場として企画しました。昨年開催した第1回では「共創」をテーマに、地域の方々をはじめとする多様なステークホルダーとの関わり方・共創のあり方などを議論しました。今回は「地域の価値を紡ぐ」をテーマに開催します。

TALK テーマ -地域の価値を紡ぐ-

時代の流れとともに、社会環境の変化や多様化するまちへのニーズへ柔軟に対応していくため、既存市街地ではまちの拠点・都市機能更新のあり方として既存都市空間の活用も問われています。寢屋川と小牧で、新たな価値の創出に向け、まちづくりを再開発ビルのリノベーションにより実施した取り組みについて、当時まちづくりを担当された寢屋川市・小牧市の行政関係の方々と一緒に、ミライへ向けた都市機能更新のあり方について TALKします。



計画・設計
ria
RESEARCH INSTITUTE OF ARCHITECTURE
主催：株式会社アール・アイ・エー

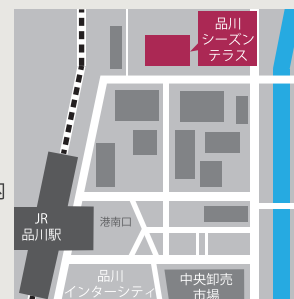
- 開催日：2025年11月20日(木) 17:00～18:30 (東京スタジオ受付：16:30～)
- 申込締切：2025年11月17日(月)

オンラインライブ配信 (Zoom)

- 定員：250名 (申込先着順)
 - 参加費：無料
- ※お申込みいただいたメールアドレスに、Zoom参加用のIDを配布いたします。前日までにIDのご案内が届かない場合は、裏面の事務局担当までご連絡ください。

オーディエンス (東京スタジオ)

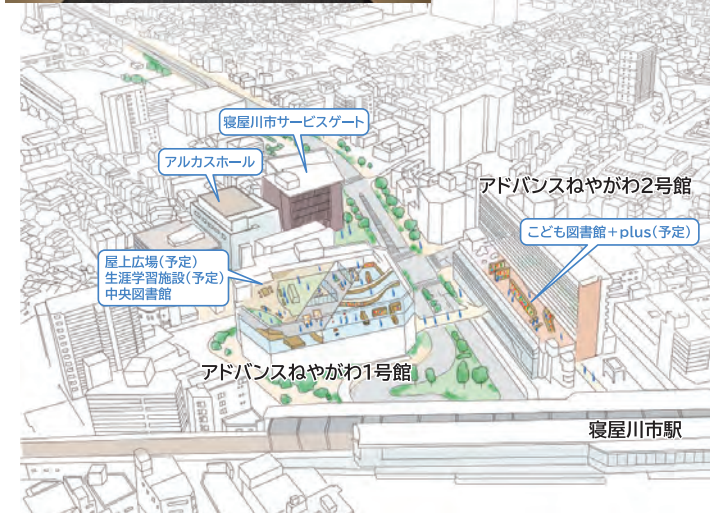
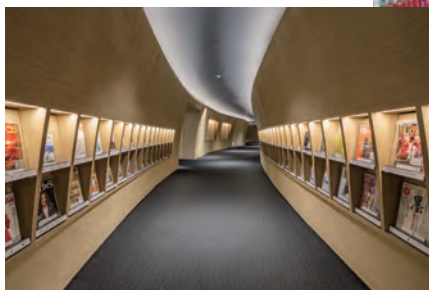
- 場所：東京都港区港南1-2-70 品川シーズンテラス 28階 RIA内
- 定員：20名程度 (申込先着順)
- 参加費：無料



寝屋川市駅周辺 (大阪府寝屋川市)

昭和30年代以降の人口急増を背景に、駅周辺の整備が進められ、昭和61年に再開発ビル（アドバンスねやがわ1号館・2号館）がオープン。

平成30年の大阪北部地震による公共施設の被災を契機に、公共施設の再配置検討が進められる中で、時を同じくしてアドバンスねやがわで商業規模見直しの動きがあり、令和3年にリノベーションにより「市立中央図書館」が整備される。以降も複数の公共施設が整備されるなど駅前の都市機能更新が進められている。



昭和

平成

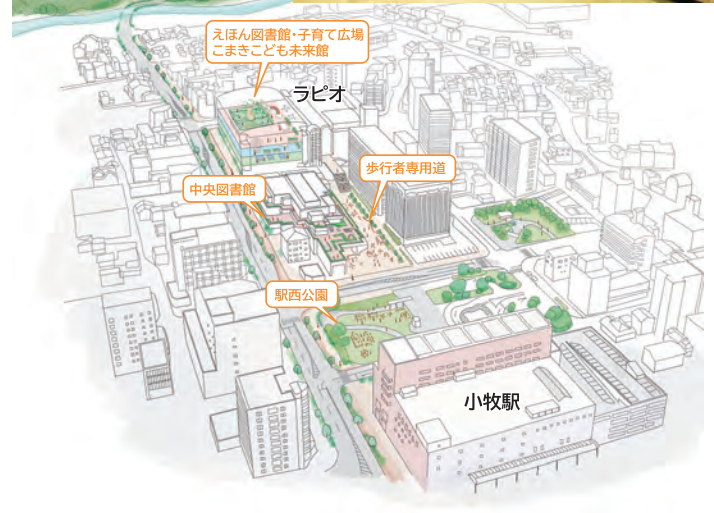
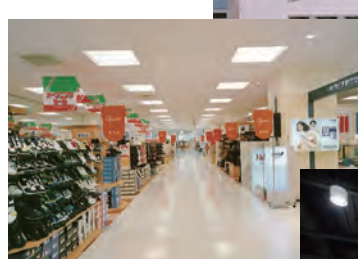
令和

地域の暮らしをミライへ

小牧駅周辺 (愛知県小牧市)

昭和40年代の構想策定以降、駅周辺も含めた中心地のまちづくりが進められ、平成7年に再開発ビル（ラピオ）がオープン。

平成19年のキーテナント撤退を契機に、中心地のあり方を「商業中心地」から「街なか生活中心地」に見直し、ラピオの再構築・中心地の再整備への取組みが進められ、令和3年にラピオをリノベーションした「こまきこども未来館」がオープン。同時期にオープンした隣接する中央図書館や駅西公園の整備も含め、中心地での都市機能更新が進められている。



お申込み方法

https://www.ria.co.jp/company/challenge/ria_talk/

- ホームページの申込フォームにてお申込みください。
申込フォームにご所属・ご氏名・ご連絡先・e-mailアドレスをご記入ください。
- お申込み締切：2025年11月17日（月）
会場・オンライン共に定員になり次第、お申込みを締め切らせていただきます。



お問い合わせ

計画・設計
ria
RESEARCH INSTITUTE OF ARCHITECTURE

株式会社アル・アイ・エー
〒108-0075 東京都港区港南 1-2-70
TEL 03-3458-0611 FAX 03-3458-9576
RIATALK事務局 担当：小羽